



〒892-0841 鹿兒島市照国町13-42 カトリック鹿兒島司教区 電話099(226)5100 振込口座 02030-2-8359 編集発行 教区広報部 1部60円年間千共1100円

道標



教区の信徒総数は九二二一六

二〇一一年の教区教勢まとめ

二〇一一年の鹿兒島教区の教勢(二〇一一年十二月三十一日現在)がまとまった。それによると信徒総数は九二二一六で前年の調査より六五人の減、信徒総数から所在が明らかでない居所不明者数(三六六)を引いた信徒実数は八八五〇だった。

ザビエル教会が千人超
信徒総数などこの数年大きな変化が見られない鹿兒島教区で、注目できるといえばザビエル教会の信徒総数。初めて大台を超えて一〇〇二人が所属する教会となった。

鹿兒島教区で過去、千人を超えた教会は奄美市の聖心教会だけ。聖心教

会は一九六七年に千人を超え、一九八六年には千四百近くまで信徒の数を増やしている。しかしながら一九八八年の統計からは九百人台となった。これは当時の主任司祭の司牧的配慮から居所不明者を洗い出し、実態に合うものに修正したことによる。以来、鹿兒島教区に千人を超える小

暗闇にほんのり ザビエル像ライトアップ



ザビエル公園内にあるザビエル、ベルナルド、ヤジロウの三体の像が三月二十二日夜からライトアップされるようになった。建立から十三年、これまで夜間には見ることでできなかった郷土の誇りの姿が暗闇の中にほんのり浮かび上がった。

教区はなかった。ザビエル教会にはカテドラルとして今後他の小教区をリードして欲

司祭のために祈る 今年の聖香油ミサ



聖木曜日の四月五日、鹿兒島カテドラル・ザビエル記念聖堂で恒例の聖香油のミサがささげられた。この日、司教とともに祭壇を囲みミサをささげたのは二十三人の司祭たち、これに終身助祭五人が控え、百人近い信徒が参列した。ミサ中説教した郡山司教は、「人間の個性はアクの強さにつながり、しばしばそういう司祭に信者たちは失望もする。しかし、それ

しいと期待されている。

ミサへの参列者

ミサへの参列者の割合はクリスマスが五〇%程度、復活祭が四一%を保っているものの、主日のミサは二六%程度に留まっている。主の日について考えるべきとの結果が表れている。

でもイエスの呼びかけにこたえた者たちだ。イエスは『この人たちの足りなさは私に免じて許して欲しい』と言われるはず。だからここにいる司祭たちが持つよいところが輝けるように祈り、信者が司祭を育てて欲

司祭評議会が助成金交付を承認

被災地で働くボランティアのために

四月九日(月)教区本部で開催された司祭評議会では「東日本大震災復興支援助成金交付要綱」が承認された。また、この承認を受けて、翌日の定例司祭集会(コンベンツ)で主任司祭に交付要綱が配布された。この要綱は被災地に出掛けるボランティアの交通費を助成するためのもの。ボランティア希望者は「交付要綱」を確認し、教区本部(寝占神父)まで問い合わせて欲しい。教区の窓口になっている

十の小教区から推薦

小教区レポーター

説教後に司祭たちは司祭の約束を更新し、また信者たちと一緒に司祭、司教がその役割をまっとうできるように心を合わせて祈った。ミサの中で聖別された病者のための油、洗礼志願油、聖香油はこの日のうちに司祭たちの手によって担当に教会に持ち帰られた。

教区広報部は「小教区の生き生きとした姿を教区報に掲載できるようにしたい」と一九九六年に「小教区レポーター制」を導入し、信徒の皆さんに小教区からのニュースの提供をお願いしてきた。しかしながらこの制度は司祭の異動や信徒の移動で定着せず、現在で

新風

先日、姪の結婚式の司式をして参りました。姪は七年前に亡くなった妹の子供です。妹は四人の女の子に恵まれました。亡くなる時、下の子はまだ小学生でした。無念だったと思います。

結婚式

当日は天気に恵まれました。阿久根の結婚式のためにだけつくられたチャペルを見た時、教会でやれないことは残念でしたが、妹がカトリック式でやれるように取り次いでいるようにも思われました。式のはじめに「いつくしみ深き」を歌っているとき、姪が泣いていましたので、妹のことは説教では言わないことにしました。話したことは次のようなことです。「お二人は赤い糸で結ばれています。カトリック式ではそのことを神の計らい、神の計画と呼びます。神の計画とすれば、神の愛と恵みが二人の中に満ち溢れてい

式

ます。だから閉鎖的にならないで、二人の幸せをまわりの人に分けてください。ふつうは与えた分、減ってしまうと考えてしまいますが、神の愛はそれとはまったく逆です。」そして次のことを付け加えました。「意見が対立したとき、互いを思いやる唯一の時間がやって来たと思ってください。疑いが起こったとき、永遠に繋がる信頼をつくり上げる唯一の時間が来たと考えてください。将来に対する不安が起こったとき、一番大切なものを確認し合う時が来たと思ってください。」式は無事終了し、披露宴と進んでいきました。今春結婚を望んでいらつしやる信者の方々、どうぞ教会にいらして下さい。そして、神父さまにその意向を伝えてください。そして出来る限り信者の祈りの歴史が刻まれた教会で結婚式を行い、新しい人生をスタートして下さい。(教区本部 寝占教区)

教区人事

▼サントス・ホセ・リサル神父(神言修道士)は、三年契約で鹿兒島教区へ。教区本部付、滞日外国人司牧担当。六十三歳。
▼G・ティエン神父(小宿小教区主任司祭)は、現職のままベトナム人司牧召命担当。

寝占神父は「被災地の話題が少なくなり私たちの関心も薄くなりがち。でも被災地の方々の苦しみは益々深くなっている。また大槌ベースへのボランティアの数も少なくなってきた。祈りと具体的な動きで被災地を支えてあげたい。ボランティア希望者は主任神父様に相談した上で教区本部まで知らせて欲しい」と語った。

神と出会う イエス・キリストと出会う 自分と出会う カトリック通信講座のご案内

どなたでも、いつからでも、どの講座でも、ご自分のペースでご受講いただけます。

わかりやすく書かれたテキストを読んだ後、解答はがきの設問(3～4問)に答えを書き込んでご返送いただきます。キリスト教を知りたい、学びたいと希望されながらさまざまな理由で教会にいらっしやれない方や、受洗後、より学習を深めたい方がたに最適です。「幸せな結婚」は結婚準備講座としてもご利用いただけます。

〈全7講座〉

- T001 キリスト教とは キリスト教の概要をやさしく説明。
- T002 聖書入門〔特〕 四福音書を通してイエスの生涯をたどる。
- T003 キリスト教入門 秘跡や信仰生活など。受洗準備にも。
- T004 神・発見の手引 人生、自然などを通して神に気付く。
- T005 聖書入門〔監〕 使徒言行録、書簡集、黙示録を扱う。
- T006 幸せな結婚 結婚の意味や愛、幸福などについて。
- T007 生きること・死ぬこと 産むこと、老いること、旅立つ人に寄りそうケア、いのちに関する問題を考察する。

受講料：T001～T004 4500円(教材費・税込)
T005～T007 5000円(教材費・税込)

〔お申込み方法〕

郵便局に備え付けの振替用紙にご希望の講座名・講座番号(T001～T007)をご記入のうえ、受講料を下記にお振込みください。

振替口座番号：00170-2-84745
加入者名：オリエンズ宗教研究所

●詳しくはホームページ(<http://www.oriens.or.jp/>)、通信講座の携帯サイト(<http://www.oriens.or.jp/mobile/>)、パンフレットをご覧ください。(ご希望の方にはパンフレットをお送りいたします)

〈お問い合わせ・お申し込み〉

オリエンズ宗教研究所 カトリック通信講座

〒156-0043 東京都世田谷区松原2-28-5
TEL：03-3322-7601 : 03-3325-5322
URL：<http://www.oriens.or.jp>

鹿児島教区教勢

2011年12月31日現在

| 教会名 | 信徒数 | | 死亡 | 信徒の移動 | | 主日ミサ参加者 | 求道者 | 洗礼 | | 堅信 | 教会学校(幼・小学生) | | 教会学校(中学生) | | 教会学校(高校生以上) | |
|------|---------------|-----|-----|-------|-----|---------|-----|----|----|----|-------------|-----|-----------|----|-------------|----|
| | 総数 ()内は男性 | 不明 | | 転入 | 転出 | | | 幼児 | 成人 | | 信徒 | 総数 | 信徒 | 総数 | 信徒 | 総数 |
| 阿久根 | 54 (18) | 0 | 4 | 0 | 3 | 36 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 出水 | 176 (63) | 4 | 0 | 0 | 2 | 35 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | 26 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 入来 | 91 (27) | 0 | 2 | 0 | 0 | 30 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 大口 | 158 (57) | 0 | 3 | 0 | 0 | 60 | 0 | 0 | 1 | 9 | 14 | 14 | 4 | 4 | 3 | 3 |
| 川内 | 314 (126) | 13 | 3 | 1 | 6 | 85 | 4 | 3 | 0 | 0 | 9 | 9 | 5 | 5 | 1 | 1 |
| 鹿屋 | 261 (99) | 30 | 3 | 6 | 11 | 60 | 0 | 1 | 3 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 国分 | 155 (59) | 4 | 0 | 2 | 1 | 35 | 0 | 1 | 0 | 0 | 5 | 5 | 4 | 4 | 0 | 0 |
| 志布志 | 93 (32) | 0 | 0 | 2 | 4 | 20 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 垂水 | 21 (8) | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 始良 | 270 (115) | 20 | 2 | 7 | 6 | 60 | 1 | 0 | 0 | 0 | 6 | 6 | 2 | 14 | 0 | 0 |
| 指宿 | 90 (32) | 0 | 0 | 0 | 0 | 20 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 加世田 | 141 (54) | 8 | 2 | 2 | 1 | 40 | 2 | 1 | 2 | 0 | 4 | 4 | 2 | 3 | 1 | 2 |
| 鴨池 | 534 (216) | 49 | 5 | 5 | 4 | 120 | 6 | 4 | 0 | 19 | 13 | 21 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| ザビエル | 1002 (340) | 42 | 8 | 9 | 4 | 200 | 5 | 10 | 14 | 9 | 22 | 29 | 6 | 6 | 11 | 11 |
| 谷山 | 813 (320) | 19 | 8 | 4 | 11 | 280 | 2 | 6 | 3 | 0 | 6 | 12 | 2 | 2 | 0 | 0 |
| 種子島 | 98 (36) | 0 | 1 | 1 | 0 | 22 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 玉里 | 253 (100) | 15 | 6 | 1 | 4 | 65 | 1 | 1 | 0 | 7 | 6 | 6 | 6 | 6 | 2 | 2 |
| 溝辺 | 33 (14) | 0 | 0 | 4 | 9 | 12 | 1 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 紫原 | 169 (68) | 15 | 3 | 0 | 5 | 40 | 2 | 0 | 0 | 0 | 4 | 19 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 吉野 | 185 (71) | 10 | 0 | 0 | 3 | 70 | 2 | 0 | 2 | 2 | 3 | 9 | 0 | 1 | 1 | 6 |
| 大笠利 | 606 (227) | 45 | 10 | 0 | 4 | 150 | 2 | 0 | 1 | 1 | 13 | 17 | 12 | 12 | 6 | 6 |
| 小宿 | 336 (124) | 0 | 6 | 0 | 0 | 75 | 0 | 1 | 3 | 6 | 6 | 6 | 2 | 2 | 1 | 1 |
| 古仁屋 | 148 (40) | 25 | 7 | 0 | 7 | 25 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 瀬留 | 379 (147) | 0 | 16 | 0 | 2 | 126 | 4 | 4 | 2 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 大熊 | 610 (270) | 8 | 7 | 8 | 0 | 250 | 4 | 6 | 4 | 4 | 16 | 38 | 13 | 15 | 15 | 19 |
| 古田町 | 751 (252) | 45 | 5 | 4 | 7 | 150 | 1 | 1 | 3 | 0 | 16 | 16 | 2 | 2 | 0 | 0 |
| 聖心 | 836 (318) | 12 | 15 | 2 | 3 | 230 | 5 | 3 | 2 | 1 | 23 | 23 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 母間 | 461 (154) | 0 | 12 | 6 | 1 | 70 | 0 | 6 | 6 | 0 | 6 | 10 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 和泊 | 178 (43) | 0 | 1 | 1 | 4 | 19 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 計 | 9216 (3430) | 366 | 129 | 65 | 102 | 2390 | 44 | 52 | 46 | 63 | 181 | 276 | 60 | 76 | 41 | 51 |

参加者募集

第15回臨床パストラル教育研究センター全国大会

テーマ：希望をもたらし
カ―それでも人生にイ
エスと言う
日時：六月九日(土)
十日(日)
会場：かごしま県民交
流センター(鹿児島市山下
町一四一五〇)
〔内容〕
九日(土)午前中は会員総
会。全国大会は午後から。
①講演―「大災害に直面し

た医師の叫び―医療の限
界―
長谷川有史准教授(福
島県立医科大学医学部救
急医療学講座)
②講演二「心を支えるタ
ミナルケア」
林章敏先生(聖路加国
際病院緩和ケア科医長)
③グループ討論
十日(日)
①資格認定式

②特別講演「臨床のアー
ト―最後まで人間らしく」
グロネマイアー・ライ
メル教授(ギーセン・ユ
ストウス・リ―ビツヒ大
学社会科学部)
③現場からの報告(一般演
題)
申込締切：五月二十一日
問合せ
特定非営利活動法人「臨
床パストラル教育研究セ
ンター」南九州ブロッ
ク担当本田(TEL〇九九―
二五二―八八八―極口)

ザビエル書院の窓

女子パウロ会から届けられた一冊の本。やさしい色使いの表紙にこれまたやさしいタイトル「詞華集 日だまりに」とあった。中に刻まれている文言は、多くの人たちの心の叫び。読むというより、見つけるべきもの。自分の心とピタリと合致する言葉と出合える一冊。



女子パウロ会
定価 1,000円
(税別)

大熊教会にマリア像寄贈 離任に際しアン神父

ベトナム出身のアン神父は、二〇〇六年四月二十二日、フィリピンのマニラで叙階され、鹿児島教区で日本語の勉強をいたしました。そして二〇〇八年三月二十七日に大熊小教区主



アン神父が贈ったマリア像

任司祭として来島されました。それから四年間司牧され、今年の教区の人事異動でザビエル教会主任司祭となりました。大熊を離れた四カ年における歩みについて、その活動が時々教区報に載りました。

神さまの活動のハード面(物質的、ソフト面(精神的))を少し紹介しますと、ハード面では若花部教会の新祭壇と新聖堂を設置、それに電子オルガンも購入

しました。和光園教会のルルドに電飾を施し、聖堂内に故人の安息のための碑を設置、そして玄関のドアを車椅子でも自由に出入りできるように自動ドアに改造しました。それに聖堂屋上の十字架を改修し、鐘楼となるよう鐘を取り付けました。ソフト面では、聖体賛美式を毎月、大熊教会と浦上教会で行うようにし、さらに毎年「召命の集い」を開

「短信」

▼聖霊による刷新セミナー
三月二十一日(水)ザビエル教会で「聖霊による信仰の刷新セミナー」が開催され、九十人の信者たちが出席し、講師のミオ・バラ

聖母賛歌

司教執務室だより

五月といえば、日本では、子供の日に母の日だが、教会では、何と言っても聖母月だ。聖母月の起りは近世というからヨーロッパではルネサンス以降、つまり十五世紀から十九世紀の頃で、宗教革命も起こった時代だ。これまでの教会中心主義からいわば世俗礼賛の時代への転換期に当たる。そんな激動の時代、聖母月の信心が十八世紀のイタリアで盛んになったというのも分かるような気がする。そして聖母月を五月と定めたのも、それは「春がやってきて花に包まれる美しい季節」という北欧の人々の季節感によるものらしいのだが、何よりも、五月は主の復活に続く月であり、必ず復活節の中にある。そういう意味で、五月は、やはり、聖母月に一番ふさわしい季節ということになる。

花に飾られた自然界を描写する一番と二番の歌詞には思わず心が躍りだす。そして、三番と四番では、手に手に百合の花をかざして聖母を称える人の群れと、マリア様から注がれる恵みの風に潤された地上の隅々に平和が満ちていくさまが歌われて締めくくられる。子供の頃は、歌詞の意味を味わうことはなかったが、「ゆり咲く季節」のところだけは、島の野山に咲く白いユリが思われて親しみを感じたものだ。そのせいか、この聖歌はとくに記憶にある。若い人々には無縁の聖歌だとしたら残念だ。いざこれにしても、この聖歌には、古典的な霊性の香りはするとしても、マリア様を母と慕う子供の気持ちに溢れている。反カトリックが勃興する中でマリア様が過小評価されることへの怒りではなく、むしろ、母を慕い、平和を祈る人々の哀切を極めた聖母賛歌であるところが気高い。聖母月を迎えた喜びのうちに、マリア様への賛歌が教区中に響きわたる日々であることを祈りたい。



催すようにしました。神父さまはかねてから「大熊教会にはルルドがなく、教会屋外にマリア像がないのを残念」と話されていきました。それで大熊教会からの離任を知ったのをきっかけに教会にマリア像を贈ろうと思われたのです。そのマリア像はベトナムから取り寄せた大理石製の(二・四メートル)のほほ笑みの聖母立像です。完成した像は船で運ばれ、三月



二十六日の朝に大熊教会に届けられました。これから台座をつくり安置する予定です。神父さまが贈ってくださったマリアさまは、神父さま最初の任地とも言える大熊教会を見守ってくださるとともに、信者たちが神父さまの温かい人柄とその働きを思い出すよすがとなることでしょう。(大熊小教区 平 三國)

ダさん(クロアチア人)から神からのメッセージについて勉強した。

5月の会と催し

| | |
|--------|---|
| 3日(木) | 聖フィリポ 聖ヤコブ使徒 |
| 4日(金) | 石田望神父霊名(聖フィリポ) |
| 6日(日) | 福崎英雄神父霊名(聖ヤコブ) |
| 12日(土) | 復活節第五主日 |
| 13日(日) | 宣教学校・教区本部・13時30分 |
| 14日(月) | 復活節第六主日 |
| 17日(木) | 世界広報の日(献金) |
| 20日(日) | 聖マリア使徒 |
| 21日(月) | デイリーノ神父叙階記念(一九九八年) |
| 22日(火) | 主の昇天 |
| 27日(日) | カトリック北薩大会・薩来園・12時30分 |
| 28日(月) | 典礼研修会・ザビエル教会・13時30分 |
| 31日(木) | デイリーノ神父霊名(聖ベルナルディーノ) |
| 5月20日 | ホリスティックスピリチュアル講座「旧約の預言と現代の預言」・ザビエル教会集会室・10時・五百円 |
| 5月28日 | レデンプトル会例会 |
| 5月28日 | ホリスティックカウンセリング講座「傾聴の実践」・ザビエル教会集会室・18時30分・五百円 |
| 5月28日 | 聖霊降臨の主日 |
| 5月28日 | 始良教会堅信式 |
| 5月28日 | オリーブの会・教区本部・14時 |
| 5月28日 | 三教区司祭合同黙想会・霧島市・6月1日まで |
| 5月28日 | 聖母の訪問 |
| 5月28日 | ダウン神父叙階記念(二〇〇七年) |
| 5月28日 | タム神父叙階記念(二〇〇七年) |
| 5月28日 | 【ノベナの祈りの意向】 |
| 5月20日 | 「司祭のため」 |

+KABAYAN SEKSIYON+ "PAGLALAHAD"

III-ANG DIYOS AY INIHAYAG BILANG AMA SA KASULATAN A. Si Yahweh sa Matandang Tipan

Inilalahad ng *Matandang Tipan* ang kinasihang salaysay ng Diyos na tumipon sa Kanyang sariling bayan sa pamamagitan ng pagbubuo ng *natatanging ugnayan* sa kanila. Ang *tipanang* ito ay isang panawagan para sa higit na ganap na buhay at kaligtasan. *Una*, tinawag ng Diyos si *Abraham* mul sa lupain nito at pinangakuan siya: "Pararamihin ko ang iyong mga anak at apo at gagawin kong isang malaking bansa. Pagpapalain kita" (Gen. 12:1-2). Sa pamamagitan ni Abraham, nangako ang Diyos: "pagpapalain ang lahat ng bansa sa daigdig sapagkat ikaw ay tumalima sa akin" (Gen. 22:18). Kung kaya ipinakita ng Diyos ang kanyang sarili na isang personal ng Diyos, na nananabik na naigawad sa kanyang bayan ang lupain, mga material na yaman at di-mabilang na inapo. Ang pagtawag kay Moises ay nagbibigay ng higit na matinkad na larawan ng Diyos bilang *nagpapalaya sa kanyang bayan*. Mula sa nagliliyab na palumpung, winika ng Panginoon: "Nakita kong labis na pinahirapan ng mga Egipcio ang aking bayan... at narinig ko ang kanilang daing... kaya, papupuntahin kita sa Faraon upang ilabas mo sa Ehipto ang aking bayan" (Ex 3:7, 10). Ipinakita ng Diyos ang kanyang sarili na "Ama" sa mga Israelita sa pamamagitan ng paghirang sa kanila "bilang bayang tanging sa Kanya lamang." Ito ay hindi dahil sa sila ang pinakamalaking bansa sa lahat, kundi dahil "ibinaling Niya ang Kanyang Puso" sa kanila at inibig sila. Sa ganang kanila, ang mga Israelita ay may tungkuling tupdin ang mga utos ng Diyos, Ang "Sampung Salita," upang gabayan sila tungo sa ganap na kalayaan bilang Kanyang mga anak (Ex 20:1-17). Ang mga sumusunod na kaysaysayan ng mga Israelita ay nagpakita ng kawalang-katapatan na katulad ng ating nararanasan ngayon sa pakikipag-ugnayan sa Diyos. Gayunpaman, sa kabila ng kanilang pagmamatigas at pagtataksil, nanatiling tapat ang Diyos. Nakipagtipan Siya kay *David* at nangako sa kanya: "Isa sa iyong mga anak ang ipapalit ko sa iyo... Kikilanin ko siyang anak at ako nama'y magiging ama niya". Pagkatapos ng Pagkakatapon, ipinangako ng Diyos sa pamamagitan ng kanyang mga *propeta* ang *Bago at Walang-Hanggang Tipan*: "Ako'y magiging kanilang Diyos at sila ang magiging bayan ko. Ito ang larawan ng Diyos na ipinahayag sa Matandang tipan at inilarawan sa lka-apat na Panalanging Eukaristiko: *Amang banal, nagpapasalamat kami saiyong kadakilaan, karunungan at pagmamahal na nababakas sa lahat ng iyong kinapal. Nilikha mo ang tao na iyong kalarawan, ipinamahala mo sa kanya ang sanlibutan upang pangasiwaan ang lahat ng nilikha mo bilang paglingkod sa iyo. Noong ikaw ay talikdan ng tao sa pagsuway niya sa pagmamahal mo, hindi mo siya pinabayaang panaigan ng kamatayan.* Kung kaya ito ang larawan ng Diyos na binigyang katuparan ni Jesus.

Katekismo-Pilipinong Katoliko (Fr. Dino Orolfo)

歌声で神の国を伝える

谷山教会アルフォンソ合唱団

三月二十九日(木)か
ごしま県民交流センター
で、十五歳から八十三歳
までの三十四人で構成する
アルフォンソ合唱団は、鹿
児島国際大学の音楽家の
三十五人の学生さんたちと
一緒にバッハ作曲の「マダ
ニフィカト」とモーツアル
ト作曲の「レクイエム」を
歌いました。



「谷山教会アルフォンソ合唱団」の指導のもと約二時間の厳しい練習を重ねました。二曲ともとても難しい曲でしたので、アルフォンソ合唱団のメンバーにとつては高い山に挑むようなもので、日曜日にも弁当持参で練習してきま

幸いに熱心な指導者、オルガニストに恵まれ、一歩一歩頂上に近づくことができました。そして学生さんたちの若い歌声に助けられて、めでたく本番を歌い終えることができました。また演奏してくださった三十一人のオーケストラは、ハイルマン教授と長田教授(国際大学・ヴァイオリン)、国際大学の非常勤講師の先生方などベテランの先生とお弟子さんたちで、歌っている私たちでさえうっとりするような演奏となりました。そして多くの方々(仏教系の方々やプロテスタントの兄弟たち)も聞きに来てくださったの

も嬉しいことでした。
「よく練習しましたね。すごく感動しましたよ」「天国から歌声が聞こえてくるようでした」「会場全体が天国に上げられたようでした」「CDと違って魂が震えるような感動を覚えました」「チケット代が安すぎました」などなど、大好評

みことばシリーズ 神さまの愛について

鹿児島市唐湊にある高齢者の共同生活の場「聖の郷」では、毎月第二と第四土曜日の午前十一時から高齢者のサークル「ゆらいあい」が開かれています。三月二十四日の会では糸永名誉司教さまがミサを司式してくださいました。

人間は自らのすべてをキリストを通してささげることによって、神の愛にこたえる。人となった神の子キリストは、神からの人類への愛の贈り物であると同時に、人類から神への愛の返しもある。人類に対する神の愛と神に対する人類の愛との交歓がミサにおける聖体の聖別(奉獻)と分かち合い(拝領)によって実現していく。

「神の愛は人類に独り子を与えることによつて示された。人間は自らのすべてをキリストを通してささげることによって、神の愛にこたえる。人となった神の子キリストは、神からの人類への愛の贈り物であると同時に、人類から神への愛の返しもある。人類に対する神の愛と神に対する人類の愛との交歓がミサにおける聖体の聖別(奉獻)と分かち合い(拝領)によって実現していく。」

以上が糸永司教さまの説教の要点です。ミサにある

「神の愛は人類に独り子を与えることによつて示された。人間は自らのすべてをキリストを通してささげることによって、神の愛にこたえる。人となった神の子キリストは、神からの人類への愛の贈り物であると同時に、人類から神への愛の返しもある。人類に対する神の愛と神に対する人類の愛との交歓がミサにおける聖体の聖別(奉獻)と分かち合い(拝領)によって実現していく。」

ザビエル教会 上野千穂子

なぜなのと十字架見て問う孫娘

愛光園 春山マリ子

好きになる人は誰しも亡くなりてただ祈るは自分のハート

鴨池教会 前田 儀子

テントより仰ぐ高原の夜の空に満ちたる星は神のたまもの

鹿児島純心 川上 和

細い月金星木星列をなすくしき大空御業の光

霧島市 市来 房枝

英会話学び続けて十年目クリスマスチャンの師に巡り合ふ

文

俳句

鹿児島純心 山頭 信子

受難節イザヤ書読み継ぐ夕べなり

鹿児島純心 川上 和

「有難う」と込めた一言桜咲く

霧島市 政 ノブ子

お御堂に花びら舞いてミサの鐘

愛光園 春山マリ子

友だちになりたい花のチューリップ

鹿児島市 徳永ノブ子

お祝日卵いただくイースター

出水市 沖 弘子

心の灯点され祝ふ復活祭

スーさん(鈴木助祭)のやさしいみことば

パンを裂くーエマオへの旅人からー

復活祭になると必ず読まれる「エマオへの旅人」(ルカ24・13-31)ですが、なぜ、二人の弟子たちはイエス様に気付かなかったのか、という素朴な疑問を持たれる方もいるのではないのでしょうか。現実にはあり得ないように思える話ですが、福音書中ルカにしか描かれていないこの箇所から、ルカ独自の神学を読み取ることができるとは思います。

「遮られて」と訳された言葉は、原語には『支配する・固執する』という意味があります。ここから、一緒にいる方がイエス様だと気付かなかった理由は、二人の弟子たちが復活を信じていることができず、十字架の上で亡くなった、という悲しみに囚われていたためだと考えられます。次に、弟子たちがイエス様だと気付いたのは、イエス様が「パンを裂いてお渡しになった」ときです(24・30)。ここで「裂いて」と役された言葉『クライサス』は英語のクライ

シス(crisis)の語源となった言葉です。確かに、クライシスと言えば「危機」を意味しますが、ギリシャ語では英語にはない「運命を分かち」という意味があります。つまり、良くない方向に分かれれば「危機」となりませんが、良い方向に分かれれば「新たな展開」という意味になるのです。

イエス様がパンを裂く前、二人の弟子たちの心は悲しみや落胆に支配されていた状態だったと言ってもいいでしょう。だからこそ目の前にいる方がイエス様だと気付かなかったのです。しかし、イエス様がパンを裂いたとき、目の前に

聖母行列のご案内

風薫るさわやかな5月、聖母月最後の土曜に鹿児島純心女子学園では、マリアさまを称えて聖母行列を行います。生徒、学生、教職員が世界の人々と心を合わせて平和を祈ります。

記

日時：5月26日(土) 10時～11時30分
場所：鹿児島純心女子学園(唐湊キャンパス)

問合先：鹿児島純心女子学園
TEL 099-254-4121

第11回日本カトリック障害者連絡協議会 30周年記念—名古屋大会—

信仰において障害を受けとめるとは
神の国はあなたがたの間にある

2012年7月14日(土)・15日(日)

愛知県産業労働センター ウィンクあいち

参加費：5,000円(15日だけの参加は2,000円)

締切：6月13日

主催：日本カトリック障害者連絡協議会
30周年名古屋大会実行委員会

出席希望の方は、教区の窓口「パッションの会」までご連絡ください。

副会長 久保孝子 TEL 099 (254) 8617

事務局 徳永善博 TEL 090-3669-0423